

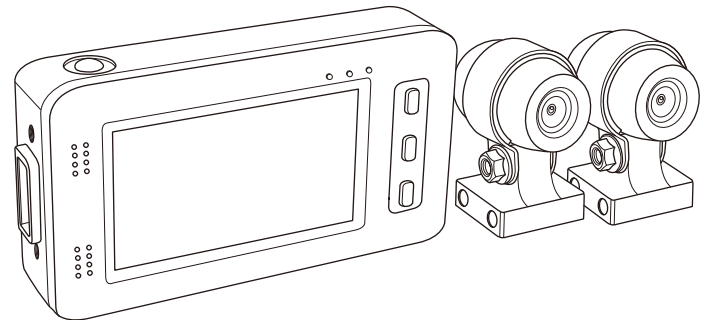
ENDURANCE

EJ001HANA1

TWIN CAMERA DRIVE RECORDER

ツインカメラドライブレコーダー

取扱説明書



有限会社エンデュランス

〒350-0822 埼玉県川越市山田1726
Tel: 049-222-7770 Fax: 049-226-1625
<https://endurance-parts.com/>

目次

注意事項	ご使用になる前に	3
商品について	商品の特徴	8
	LED信号機対応について	9
	本商品の仕様	10
	商品の構成内容	11
	本体説明	12
	microSDカードについて	13
	車両からの電源供給	14
使用・取り付けについて	取り付け方法（本体・カメラ・手元スイッチ）	14
	メニュー画面について	16
	本体の使用方法	16
	画質設定	17
	撮影動画を見る・消去する	21
	本商品を再起動する	23
	24
Q&A	24
オプションパーツ	オプションパーツ・補修パーツ	26
	26
保証について	保証について	27
	保証書	29

注意事項

ご使用になる前に必ずご確認ください。

- ※取扱説明書内の記載してある事柄や注意事項を守らずに使用したことによる事故や損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ※商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿っておこなっております。補償内容をご理解のうえ、本書と併しよに大切に保管してください。
- ※商品を取り付けする前に必ず本書をお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
- ※本書はいつでも確認できるよう大切に保管してください。
- ※本商品および本商品を取り付けした車両を第三者に譲渡する場合は、必ず本書もあわせてお渡しください。

本書では正しい取り付け・取り扱い方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。



警告

要件を満たさずに使用すると、死亡または重傷にいたる可能性が想定される場合を示してあります。



注意

要件を満たさずに使用すると、傷害にいたる可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

警告

- ・カメラ撮影などが禁止されている場所では使用しないでください。(病院内、航空機内など)
- ・ペースメーカーなど医療機器をご使用されているお客様は、医療機器などへの影響があるかどうか、担当医師、医療用電気機器製造業者にご相談、ご確認ください。
- ・分解・改造・修理をしないでください。火災、怪我、感電、故障の原因となります。また、一切の保証が受けられなくなります。修理の場合は弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。
- ・運転中に本商品の画面を注視したり、本商品の操作を絶対に行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・濡れた手で接続端子などの脱着は行わないでください。本商品の発熱、発火、破裂、感電など故障の原因となります。
- ・不必要に穴や隙間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- ・本商品や商品梱包のビニール袋等は乳幼児がかぶったり吸い込んだりしないよう、乳幼児の手の届かない場所に保管するか廃棄処分してください。誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。
- ・本商品を設置する際には、ETCやナビゲーションシステムなど、電波を発する機器から20cm以上離してください。本商品だけでなく一緒に設置してある商品が共に、ノイズなどによる機器の故障や、動画の映像が乱れたり、誤作動を起こしてしまい、重大な事故の原因となる可能性があります。

リチウムポリマー電池について

- ・分解したり、改造したりしないでください。
- ・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- ・水や海水などに浸したり、濡らさないでください。
- ・火の中に投入したり、加熱しないでください。
- ・火のそば・ストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置しないでください。
- ・リチウムポリマー電池には寿命があり、繰り返し充電をしていくと徐々に性能が低下していきます。
- ・防水構造のため、分解してのリチウムポリマー電池の交換はできません。

注意

安全上のご注意

- ・撮影した動画は、使用方法によっては個人情報保護法に抵触する場合があります。取り扱いにはご注意ください。
- ・本商品は精密機械ですので、強い衝撃・浸水・電気的ノイズなどを与えないでください。データが消えてしまったり、破損や故障の原因となります。
- ・浸水による故障は保証期間内であっても、保証の対象外となります。
- ・油脂類を付着させないでください。ガソリンやオイルが付着すると表面の劣化や故障の原因となります。
- ・接続コネクタはコネクタをもって確実に抜き差ししてください。コネクタでなくケーブルを引っ張るなどをすると破損や故障の原因となります。
- ・microSDカードスロット部のラバーを完全に塞いだ状態でない、本来の防水性能になりませんので、ご注意ください。
- ・本商品やレンズを清掃するときには、柔らかい布を濡らして拭いてください。その後乾いた布で軽く拭いてください。
- ・本商品を装着したことにより、ハンドル操作やスイッチ操作に支障をきたしたり、通常の走行が妨げられる場合にはご使用をお控えください。
- ・本商品を装着した状態で、ハンドルを左右に切ってタンクやカウル等との接触がないかご確認ください。

microSDカードについて

- ・本商品使用時には必ず、本書に記載の指定規格内microSDカードを使用してください。指定規格外のmicroSDカードを使用すると正常に動作しませんので、ご注意ください。microSDカードとの相性による作動不良につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。また、microSDカードの記録方式には3種類(TLC、MLC、SLC)あり、TLC方式のセルが使われているmicroSDカードの場合、構造上、繰り返しの書き込みに弱く、データが消えたり、壊れたりしやすいので使用しないでください。
- ※ TRANSCEND社、KINGSTONE社のmicroSDカードとの相性が悪く、録画ファイルが一部無くなるという事例があります。
- ・microSDカードは一方向にしか入りません。挿入向きを確かめてから、挿入してください。無理に押し込むと本商品やmicroSDカードが壊れることがあります。
- ・microSDカードは定期的(1ヶ月に1度程度)にフォーマット(初期化)を行うことをお勧めします。
- ・microSDカードは消耗品です。定期的な交換をお勧めします。

⚠ 注意

使用上のご注意

- ・使用中、保管時に異臭、発熱、変色、変形などの不具合や異常が発生した場合は、ただちにご使用を中止し、弊社またはお買い求めいただいた販売店にご連絡ください。
- ・高温多湿になる場所、熱機具などの近くでの使用、放置は避けてください。本商品の変形、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。
- ・本商品を直射日光が当たる場所に長時間保管しないでください。異常高温となり、本商品の変形、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。
- ・気温の低い場所から室内等へ移動した場合、本商品内部に結露が発生する場合があります。そのまま使用すると、発熱、発火、破裂、感電、故障の原因となります。
- ・本商品を本来の目的以外に使用しないでください。盗撮やイタズラなどで使用した時は、場合により法律によって罰せられます。これらについては弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本商品はすべての映像を記録することを保証するものではありません。
- ・本商品は事故の証拠として必ずしも効力を保証するものではありません。
- ・事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源OFFしてからmicroSDカードを抜いて保管してください。
- ・本商品の故障、本商品の使用によって生じた損害、記録されている録画ファイルの損傷、破損による損害などについては一切の責任を負いかねます。
- ・本商品の動作を確かめるための急ブレーキや急発進などの危険な運転は絶対におやめください
- ・LED式信号はLEDが高速で点滅しているため、信号機が点滅しているような映像が記録されます。この現象は正常であり、本体の故障ではありませんので、上記のことによる返品交換は受け付けておりませんのでご注意ください。また、逆光や古い信号機などで輝度が低い場合には、信号機の識別ができない場合があります。このときは前後の映像、周囲の車両状況から判断してください。録画に関する内容について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本商品は走行中に落下しないように車両に確実に取り付けしてください。
- ・本商品のモニター部は防水仕様ですが、車両のシートBOX内などに設置することをお勧めします。また、本体は画面側が上になるように(仰向け)で設置するようにしてください。起こした状態で設置した場合、衝撃感度が変化しますのでご注意ください。

- ・本商品の取り付けには両面テープを使用する場合がありますが、両面テープでの完全密着は不可能ですので、定期的なチェックを行い、問題があれば貼り直してください。
- ・本商品の取り付けに両面テープを使用した場合、接着力が高いので剥がす際は接着面を傷めたり、のりが残る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・部品の交換修理、補修部品の購入につきましては、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。
- ・本商品はDC5V専用です。ご使用になる際には必ず付属の電源ケーブルをご使用ください。
- ・気温や湿度の変化等により、レンズが曇ることがあります。
- ・駐車時に直射日光に当たらないように注意してください。高温により作動が不安定になることがあります。

※本商品は日本国内のみ使用可能です。海外では使用できません

※本商品の故障・点検などによる代替品の貸し出しは一切行っておりません。

※本商品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※他社商品との組み合わせについては、動作検証などを行っておりませんので、その動作については保証することはできません。あらかじめ、ご了承ください。

防水性能について

本商品はラバーキャップおよび本体接続ケーブルのコネクター部をしっかりと取り付けた状態でIP65 (本体)、IP66 (カメラ) の防水性能を有しております。

台風やゲリラ豪雨などのときのご使用は浸水の可能性がありますので、本体およびカメラの取り付け位置には十分ご注意ください。

ラバーキャップおよび本体接続ケーブルのコネクター部の開閉などをするときは、手袋をしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接着面は微細なゴミがわずかでも挟まると内部への浸水の原因となり、本来の防水性能を発揮しません。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。また、コネクター部のネジは必ずしっかりと締め付けてください。また、ラバーキャップ・コネクター部の隙間やスピーカーやマイクの穴に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つく恐れがあり、浸水の原因となります。ラバーキャップ内側およびコネクター内側には浸水判定シールが貼ってあります。このシールは絶対に剥がさないでください。剥がしてしまった場合には保証の対象外となりますのでご注意ください。また、水没などが原因ではなく、湿気などの微量な水漏れを繰り返すなどにより、浸水判定シールが浸水状態を示していないと、「浸水」と判断される場合もあります。

万一、浸水が原因で本商品が故障してしまった場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

商品の特徴

カメラ性能

ツインカメラによって車両の前後を同時に撮影することが可能
(録画したファイルはそれぞれ独立したファイル)

- カメラはIP66相当の防塵・防水規格なので、雨の日でも安心してご使用可能。
- 1/2.9 インチ SONY製センサー内蔵。
- アルミボディ。
- 広角レンズ120°

撮影性能

高画質FULL HD 200万画素で撮影、
LED信号機対応のフレームレート27.5fps

- WDR (ワイドダイナミックレンジ) 搭載。
- 夜間でも明るく撮影できるEXCELLENT NIGHT VISION機能。
- 音声の録音可能。
- フレームレートはLED信号機対応の27.5fps。
- 本体への電源供給が切れた後も録画を約5秒継続する遅延録画機能あり。
- 3段階の画質設定ができて、低画質にすれば書き込み速度が低いmicroSDカードでの録画も可能。

本体性能

衝撃を受けた際に自動で録画ファイルをロックできる
「プロテクト機能」搭載

- Gセンサー内蔵 (5段階で感度調整) なので、衝撃を感知して自動で録画ファイルをロック。
- イグニッションON/OFFに連動して、自動で録画を開始/終了。
- 本体内蔵電池によって、車両からの電源供給がなくても使用可能。
- 本体もIP65相当の防塵、防水規格。
(microSDカードスロット部カバーを完全に塞いだ状態)
- 手元スイッチが付属しており、ボタンを押すことでロックファイルを生成。また、LEDインジケータで画面とみることなく録画状態を把握し、衝撃感知時にはインジケータでお知らせ。

LED信号機対応について

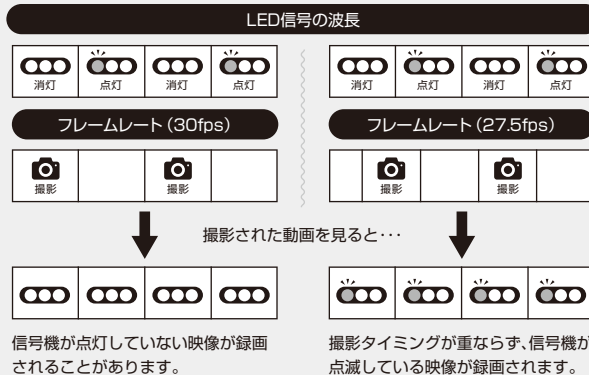
LED信号機は、電気の周波数が50Hzの東日本地域では毎秒50回 (または100回)、60Hzの西日本地域では毎秒60回 (または120回) で点滅しています。

一般的なカメラやドライブレコーダーの撮影は毎秒30コマ (フレームレート : fps) で撮影するタイプが多く、そのため、LED信号機が毎秒60回点滅している西日本地域では信号機が「消えている状態」と動画カメラの「撮影タイミング (毎秒30コマ)」がピッタリ重なってしまう (60は30の倍数のため) ことがあり、この場合、撮影した動画には信号機の「消えている状態」しか映らないという現象が起きます。

その結果、撮影した動画でLED信号機が「点灯していない」状態に見えてしまう可能性があります。

このような現象を避けるために、本商品は、フレームレートを27.5にすることで、どこの地域でも「消えている状態」と「撮影タイミング」が同期することなく信号機を表示します。このとき、信号機が高速点滅しているように見えますが、「点灯していない」状態にはならないので、もしものときの証拠としても安心してご使用できます。

LED信号機が点灯していないように映る現象 (毎秒60回の場合)



商品仕様

レンズ画角	広角120°
撮像素子	200万画素 1/2.9 インチ SONY製センサー
撮影画素数画角	FULL HD 1920×1080
フレームレート	27.5fps
画質(ビットレート)切り替え	高/中/低(3段階切り替え)
記録媒体	microSDHC/SDXC(8~128GB) クラス10/UHS-1以上
音声録音	ON/OFF 切り替え可能
防塵・防水規格	本体IP65相当(ラバーキャップで完全に塞いだ状態) カメラ・手元スイッチIP66相当
録画ファイル時間	1分 / 3分 / 5分 / 30分
ファイル形式	MOV
圧縮フォーマット	H264
ループ録画	ON/OFF 切り替え可能
動画ロック機能	Gセンサー内蔵(5段階切り替え) + OFF
本体サイズ	100mm × 55mm × 22mm (全長 × 横幅 × 高さ)
カメラサイズ	Φ23mm×36mm
電源・電圧/消費電力	DC5V・1.5A/7.5W
動作温度範囲	-10 ~ 60℃
内蔵バッテリー	リチウムポリマー電池750mAh
蛍光灯フリッカー設定	50 / 60Hz切り替え
映像伝送方式	LVDS
遅延録画	約5秒
画面サイズ	2.7インチ TFT LCD
液晶表示	前後同時、単独表示切替可能
画面スリープ機能	OFF / 15 秒 / 30 秒 / 1 分
商品保証期間	1年間 (両面テープ、内蔵バッテリーなどの消耗品を除く)

商品内容

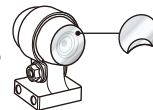
取り付けする前に必ず、内容を確認してから取り付けを行ってください。



1	本体	× 1
2	カメラ	× 2
3	手元スイッチ	× 1
4	カメラ固定マウント(ボルト、ナット組み込み済み)	× 2
5	本体接続ケーブル	× 1
6	12V→5V電源ケーブル	× 1
7	手元スイッチ延長ケーブル / カメラ延長ケーブル 2M	× 2
8	手元スイッチ延長ケーブル / カメラ延長ケーブル 0.8M	× 1
9	固定用タイラップ	× 4
10	ベルクロ	× 1
11	ボルト(UNC1 / 4-20×3 / 8)	× 2
12	ワッシャー	× 2

※ microSDカードは付属していませんので、お客様でご用意をお願いします。
ご用意するにあたり「microSDについて(P13)」や「Q&A(P25)」を参考にしてください。
※ 商品の外観や仕様など予告無く変更する場合がありますのでご了承ください。

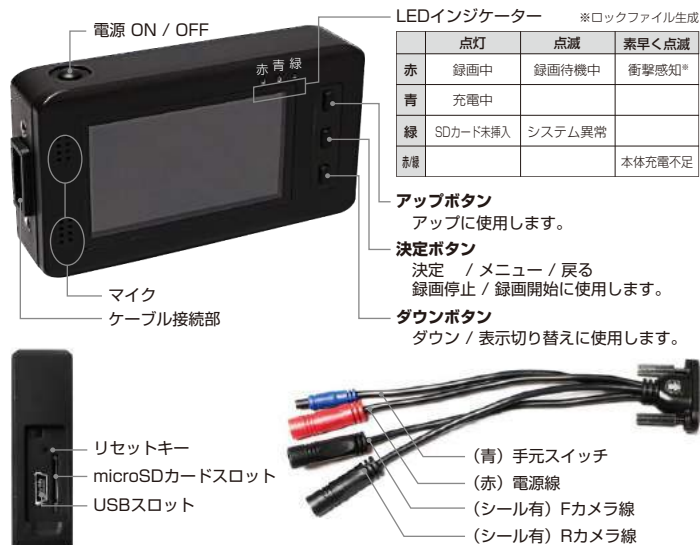
カメラを
ご使用する前に



保護フィルム

カメラに保護フィルムが貼ってある場合があります。その際には保護フィルムを剥がしてご使用ください。貼っていない場合は、そのままご使用ください。

本体説明



カメラ表示画面 (スタンバイ画面: 録画停止状態)

- 決定ボタンを長押しすることで、メニュー画面へ切り替わります。録画設定で表示するカメラを切り替えることができます。
- 録画停止状態でダウンボタンを押すことで画面に表示するカメラを切り替えることができます。(※このとき、表示している画面のみ録画します。)



<例> フロントカメラのみ表示 → フロントカメラのみ録画
メニュー画面の録画設定で変更することなく、ダウンボタンで録画するカメラを設定できます。Fr大/Rr小、Rr大/Fr小を選択した場合は、フロント・リアカメラともに録画する設定になります。

microSDカードの取り扱いについて

※microSDカードを抜き差しする際は、必ず本体電源がOFFになっているか確認してください。電源ONのままmicroSDカードを抜き差しするとmicroSDカード本体または本商品が損傷、破損する場合があります。microSDカードをスロットに「カチッ」と音がするまで軽く押し込んでください。また、取り出すときは一度microSDカードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き出してください。

※microSDカードは良好な状態を維持するために、月に1度はフォーマット(初期化)してください。また、フォーマットを行うと、ロックファイルも初期化されますのでご注意ください。

※パソコンでmicroSDカードをフォーマットする場合Windows7以上のパソコンで行ってください。また、SDHCカードはFAT32でSDXCカードはexFAT32フォーマットで、アロケーションユニットサイズは64KBを選択してフォーマットしてください。

<microSDカードの容量による録画時間について>

	32GB	64GB	128GB
低画質の場合	約200分	約400分	約800分
中画質の場合	約170分	約340分	約680分
高画質の場合	約140分	約280分	約560分

※ microSDカードの性能劣化、撮影環境、電池寿命などによって、録画時間は前後します。

microSDカードの差し込み向きについて

microSDカードは一方にしか入りません。写真を参考にして挿入向きを確かめてから、挿入してください。間違った向きで無理に押し込むと本商品やmicroSDカードが壊れることがあります。microSDカードは使用する前に必ずフォーマットしてから使用してください。



防水ラバーについて

microSDカードスロット部やUSBスロット部を塞ぐ防水ラバーは必ずきちんと取り付けしてください。きちんと取り付けができていない場合は本来の防塵、防水性能を発揮できません。



取り付けについて

車両からの電源供給

キー ONで5Vの電圧、かつ2A以上の電流を出力する場所へ付属の電源ケーブルを接続して電源をとってください。

黒(アース線)	適切なアース線が見つからない場合には、フレームなどに直接アースしてください。 (※SUZUKI車の中にはフレームアースが無い車両があります)
赤(DC12V線)	キー ONでDC12Vの電圧がかかる配線に接続してください。

本体の設置場所

本体は防塵、防水性能がありますが、シートBOXなどの設置をお勧めします。

また、本体の設置方法によっては、Gセンサーの感度が変わります。写真のように本体を横に寝かして設置することを推奨します。また、シートBOX内で動かないように両面テープやベルクロなどで固定してください。

※ETCなど電波を発する機器とは20cm以上離して設置してください。誤作動を起こし、トラブルの原因にある恐れがあります。



本体へのケーブル接続

ケーブルのコネクター部に矢印シールが貼ってある方が本体の画面と同じ側になります。

写真およびコネクターの形状をよく確認してから取り付けて、ネジでしっかり固定してください。

接続が不十分な場合、電源が入らない・カメラが映らない等不具合が起きる可能性があります。



カメラの設置

カメラを設置する際には、付属の固定マウントを使い、付属のボルト、ワッシャーや両面テープなどで車体側に固定してください。固定する際には下記のオプションパーツ(P26参照)の使用をお勧めします。

- 汎用ハンドルブラケットセット (EET49HANA1)
- カメラステー(ミラーマウント用)(E00141HANT1)
- カメラステー(ナンバープレート用)(E00151HANT1)



カメラは矢印シールが貼ってある方が上側になるので、調整して取り付けしてください。

また、固定マウントのクランプ部のネジをいったん緩めて、カメラの角度調整をした後でカメラが動かないように固定してください。

手元スイッチの設置

手元スイッチはIP66相当の防塵・防水性能なので、車体に両面テープで直接貼り付けるか、別途ステーに貼り付けるなど、運転者の視界に入る場所への設置が可能です。スイッチについている赤色インジケータは本体の赤色インジケータと同様に録画状況を確認することができます。また、手元スイッチのボタンを押すことで、手動でロックファイルを生成することができます。

スイッチのインジケータ赤	点灯	点滅	録画中に素早く点滅
	録画中	録画待機中	衝撃感知(ロックファイル生成)



各ケーブルの取り回し

それぞれのケーブルはカウルなどを外して、車体の配線に沿わせるように設置してください。配線の取り直し後は必ずハンドル操作の邪魔になっていないか、カウルなどに挟まれていないか、ケーブルに負荷がかかっていないか、マフラーなど高温になるものが近くにないかどうかを確認してください。

上記の状態のままで使用した場合には、正常に商品が動作しない可能性があり、また重大な事故などが起こる可能性がありますので必ず点検してください。

また、カメラの配置ケーブルにはノイズ除去のため、別途フェライトコアを取り付することを推奨します。



▼ 同梱の延長ケーブルで長さが足りない場合には、別途延長ケーブルをご購入ください。(P26)

電源用延長ケーブル

80cm / 200cm / 250cm

カメラ及び手元スイッチ用延長ケーブル

80cm / 200cm / 250cm

ケーブルの接続について

それぞれの延長ケーブルをカメラ、手元スイッチ、電源と接続し、下記を参考にして本体接続ケーブルに差し込みます。

本体接続ケーブル	
F ラベルがついたケーブル	Frカメラを接続
R ラベルがついたケーブル	Rrカメラを接続
赤色コネクター	電源ケーブルを接続
青色コネクター	手元スイッチケーブルを接続



その後、車両をキーオンにして正常に動作しているか確認します。

注意事項

- 本体へのケーブル接続やカメラ、電源用ケーブル、手元スイッチ用ケーブルは必ず、本体の電源が入っていない状態で抜き差ししてください。電源が入ったまま抜き差しを行うと、正常に録画がされなかったり、本体の故障の原因になります。
- それぞれの接続部を抜き差しする場合には、必ずコネクタ部を持って抜き差ししてください。防塵、防水性能のため接続部は若干、きつめとなっております。断線や破損の原因となりますので、絶対にコード部を引っ張らないでください。
- 本体は防塵・防水性能により機密性が高くなっており、本体内蔵バッテリー過熱対策のため、連続充電は30分しかできなくなっておりますので、ご注意ください。(P24 Q&A参照) また、シートBOX内に設置することで熱がこもりやすいため、キープ後は本体が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。
- それぞれの接続コネクタ内部にグリスや潤滑剤を塗布しないでください。接触不良の原因となり、カメラの画像が映らなくなったり、スイッチに反応しなくなる恐れがあります。



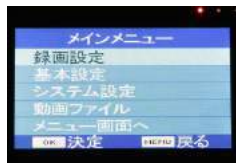
本体の使用方法

取り付けた車両のキーオンで自動的に本体に電源が入ります。その数秒後に自動的に録画を開始します。(LEDインジケーター(赤)が点滅→点灯に変わります) キーオフ後、約5秒間録画を続けてファイルを保存後に本体の電源がOFFになります。(遅延録画) 録画中に決定ボタン(もしくは手元スイッチ)を押すと、録画を停止してスタンバイ画面(待機状態)になります。この状態で決定ボタンを押すと、再度録画を開始します。録画停止中のスタンバイ画面で決定ボタンを長押しするとメニュー画面になり、設定変更や録画した動画視聴ができます。 ※録画待機状態で何もしないで約1分経過すると、本体の電源はOFFになります。

スタンバイ画面でのボタン操作について	
アップボタン	使用しない
決定ボタン	短押し → 録画開始 長押し → メニュー画面へ
ダウンボタン	カメラ表示画面の切り替え (P12参照)



メニュー画面中のボタン操作について	
アップボタン	上へ移動
決定ボタン	短押し → 決定 長押し → メニュー設定画面 or スタンバイ画面へ戻る
ダウンボタン	下へ移動



メニュー画面について

録画設定について

録画設定

録画モード

- フロントのみ / リアのみ / フロント・リア (初期設定: フロント・リア)

録画ファイル時間

- 1分 / 3分 / 5分 / 30分 (初期設定: 3分)

ループ録画

- オン / オフ (初期設定: オン)

日時表示

- オフ / 日付&時間 (初期設定: 日付&時間)

画質

- 高画質 (12M) / 中画質 (10M) / 低画質 (8M) (初期設定: 高画質 (12M))

録画モード

録画するカメラを選びます。ここで選んだ設定がスタンバイ画面にも反映されます。

録画ファイル時間

1つの録画ファイルで録画する時間を選びます。長い時間を設定した場合、1つのファイル容量が大きくなってしまい、再生時の動作が不安定になる可能性があります。

ループ録画

microSDカードの容量がいっぱいになったときに、古いファイルを消去して上書き録画を続けるか(ループオン)、録画を停止するか(ループオフ)を選びます。

日時設定

録画した画面上に日時を表示するかどうかを選びます。 ※録画した証拠になる可能性がありますので、表示することをお勧めします。

画質設定

録画する画質の設定を3段階(高画質 / 中画質 / 低画質)から選びます。低画質にすることで書き込み速度が遅いmicroSDカードでも録画することができますが、画質は高画質と比較すると悪くなります。高画質は画質は良くなりますが、書き込み速度が遅いmicroSDカードでは処理しきれずに録画できなくなり、またデータ量が多くなるので、すぐにカード容量がいっぱいになってしまいます。

基本設定

Gセンサー感度設定・・・衝撃を受けた際の感度調整

0 1 2 3 4 5 (初期設定：0)
 オフ 低感度 中感度 高感度

操作音

オン / オフ (初期設定：オン)

音量・・・操作音の音量設定

0 1 2 3 (初期設定：3)
 (オフ) (小) (中) (大)

音声録音・・・動画ファイルに音声も録音するかどうか

オン / オフ (初期設定：オン)

周波数設定・・・蛍光灯などのフリッカー現象対策のための周波数設定

50Hz・・・東日本（電源の周波数が50Hz地域）
 60Hz・・・西日本（電源の周波数が60Hz地域）(初期設定：60Hz)

画面スリープ時間設定・・・何も操作しないで自動的に休止状態になるまでの時間

15秒 / 30秒 / 1分 / オフ (初期設定：1分)

日付表示設定・・・日付、時間を入力して、表示方法を選択する

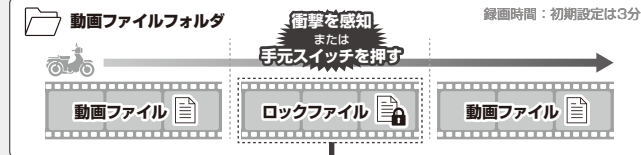
※ 録画ファイルに表示されるので、正確に入力することをお勧めします。
 年/月/日、日/月/年、月/日/年 (初期設定：2019/1/1 0:0:0)

言語設定

ENGLISH / 日本語 (初期設定：日本語)

Gセンサー感度設定

衝撃を受けた際の感度（Gセンサー）をオフ、または低～高感度を選択します。Gセンサーは急停止や急発進、事故などの衝撃を検知する機能です。通常ドライブレコーダーは、常に数分の動画ファイルを連続して作り続け、SDカードの容量がいっぱいになると古い映像を消しながら新たな映像を記録し続けます（ループ録画）。本商品は、衝撃を感じた時、または手元スイッチのボタンを押した時に、動画ファイルが上書きされないよう、その映像を保護（ロックファイル）して別のフォルダに保存します。これにより大切な瞬間が消えてなくなることはありません。ロックするファイルは衝撃を感じたときに録画していたファイルだけを保護（ロック）します。



ロックファイルフォルダへ移動

設定した時間内で衝撃を感知した場合、または手元スイッチを押した場合、当該の動画ファイルのみ「ロックファイル」フォルダへ移動します。

本商品ではGセンサーの感度設定を5段階+OFFで設定することができます。路面の段差やギャップによる衝撃を受けやすい車両にて、感度設定を高感度にしたままだと、すぐに衝撃を感知して大量のロックファイルを生成してしまう可能性があります。その場合、microSDカードの容量が足りなくなってしまう、新しく動画を保存できなくなってしまうので、感度設定を低感度にするもしくはOFFにするなどして調整してください。また、本体の設置方法によっては、衝撃に対する感度が変わってきます。（P14 本体の設置場所を参照してください。）

● 推奨設定値：1～3（車両・設置方法によって感度が異なります）※初期設定0（オフ）

- ・ Gセンサー感度設定は必ず装着する車両ごとに、実走行にて調整してください。
- ・ Gセンサー感度設定をした場合は、定期的（一ヶ月に一度程度）microSDのフォーマット（初期化）を行ってください。

操作音

本体のボタン押したときに音を出すかどうかを選びます。

音量

操作音の音量を0～3で選びます。

音声録音

録画した動画ファイルに映像だけでなく、同時に音声を録音するかどうかを選びます。音声は本体についているマイクで録音をします。

周波数設定

蛍光灯などのフリッカー現象対策のためにそれぞれ使用する地域に合わせた周波数を選択します。また、どちらを選択されてもLED信号対応に影響はございません。（東日本：50Hz / 西日本：60Hz で設定してください。※初期設定は60Hzです。）

※フリッカー現象とは

蛍光灯の点滅により、画面がチラついたりゆらいだりする現象です。電源の周波数の違いにより、蛍光灯の点滅回数も異なります。それぞれに対応した設定にすることで画面のちらつきやゆらぎを解消します。

画面スリープ時間設定

何も動作をしないで自動的に休止状態になるまでの時間を選びます。
※設定をオフに設定した場合、電力消費が大きくなるのでご注意ください。

日時設定

初期設定のままでは、『2019/01/01 00:00:00』なので、ご自身で日付・時間を入力する必要があります。
PCに接続しても、PCの日付データと同期することはありません。
また、日時の表示方法を年/月/日、日/月/年、月/日/年の3種類から選べます。
※録画設定で表示ONの場合、録画ファイルに表示されるので、正確に入力することをお勧めします。

言語設定

英語と日本を選ぶことができます。

録画設定について

システム設定

SDカード初期化・・・本体でmicroSDカードのフォーマット(初期化)を行います

確定 / キャンセル

システム初期化・・・システムの初期化を行います

確定 / キャンセル

バージョン・・・本商品のバージョンを表示します

カメラバージョン・・・カメラのバージョンを表示します

前側カメラ / 後側カメラ

カメラアップグレード・・・カメラのアップグレードの際に使用します

前側カメラ / 後側カメラ

動画ファイル

動画ファイル・・・通常の動画ファイルはこちらへ保存されます。

ロックファイル・・・衝撃を受けた際にロックされた動画ファイルのみこちらへ保存されます。

SDカード初期化

パソコンに接続することなく、本体でmicroSDカードのフォーマット(初期化)することができます。フォーマットすることで、すべての動画ファイルを消去できます。

システム初期化

システムの初期化をすることができますが、特別に問題が起こっていない場合には、初期化することはありません。

バージョン

本商品のバージョンを表示します。どの仕様になっているかの確認にのみ使用します。

カメラバージョン

カメラのバージョンを表示します。

カメラアップグレード

カメラをアップグレードする際に使用します。
※作業方法については、アップグレード版の補足説明書をご確認ください。

動画ファイル



【ロックファイル機能について】

録画中に衝撃を感知すると、そのときのファイルを上書きされないようにロックします。また、このとき本体または手元スイッチのLEDインジケータ(赤)が素早く点滅することで衝撃感知をお知らせします。
※ロックファイルを消去するにはmicroSDカードをフォーマットする必要があります。
必要な動画ファイルはパソコンなどに保存してからフォーマットしてください。

録画ファイルを視聴するには

本商品で動画ファイルを視聴

スタンバイ画面で決定ボタンを長押しして、メインメニュー画面にして動画ファイルを選択。

 動画ファイル	通常の動画ファイルはこちらへ保存されます。
 ロックファイル	衝撃を受けた際にロックされた動画ファイルのみこちらへ保存されます。

それぞれのフォルダをクリックして、見たい動画ファイルを選択すると画面上で視聴できます。
→スタンバイ画面に戻るには、動画ファイル選択画面で決定ボタンを長押ししてください。



例) 0618_202312(F)
↓
年月日 録画開始時間
F=Rrカメラ / R=Rrカメラ
↓
6月18日20時23分12秒へのFrカメラの動画ファイル

Q&A

Q 動作が不安定。
(LEDインジケーターが不規則な点滅など、microSDカードを認識しない)

A 内蔵バッテリーの充電不足、microSDカードの読み込みエラーや外部からのノイズなどにより本体のエラーが起こっている可能性があります。
充電を行う、または外部電源供給されている状態にしても同様の症状になるようでしたら、microSDカードをフォーマットするか本体をリセットしてみてください。

Q 電源が入らない。

A ▼外部電源供給がされていない状態になっている。

外部電源供給がされていない可能性があります。
車両側の接続先をご確認いただき、キー ON時にDC12Vの電源に接続してあるか、きちんとアースがとれているか、確認してください。

▼外部電源供給がされている状態の場合

外部電源供給が正常にされている場合、内蔵バッテリーの充電不足が考えられます。
キー ON時に電源をONにするか、充電してから再度試してください。
また、microSDカードに問題がある場合でも電源が入らない可能性があります。
このときmicroSDカードをフォーマットするか別のカードで試してみてください。

Q 車両に取り付けてしばらく走行したが、本体への充電があまりされていない。

A 本商品は本体内蔵バッテリー過熱対策のため、連続充電は30分しかできません。間隔を空けて、何度かに分けて走行していただき、本体へのフル充電を行ってください。

Q 車体のキーオフにした後も、本商品の電源がオフにならず、本体のバッテリーが無くなるまで録画し続けた。

A 車体をキーオンにした直後にキーオフにしていなかったでしょうか？
本商品のシステム上、このような動作をした場合、本商品の電源がオフになりませんのでご注意ください。
この動作以外で電源オフにならない場合は本体に通信エラーなどが起こっている可能性があります。本体をリセットするか、違うmicroSDカードへ交換してください。

Q 車体のキーオフ後も本商品の電源がしばらく入ったままで録画している。

A 本商品の設定でキーオフ後も5秒間は録画をし続けるようになっております。
これは事故などにより電源供給がカットされたあとでも録画し続けることにより状況判断できるようにするために異常ではありません。

Q 書き込みエラーが頻発する。

A 本商品では、128GBまでのmicroSDカードが使用可能ですが、容量が大きすぎると本商品とmicroSDカード間でのデータ通信による負荷が大きくなるため、書き込みエラーが発生しやすくなります。
このとき、録画ファイル時間を少なくするか、容量の少ないmicroSDカード(32GB、64GB程度)に変更することによって改善される可能性があります。

Q 保存されている録画ファイルが見れない。

A microSDカードの不良が考えられます。
microSDカードをフォーマットして再度試してみてください。
それでも改善されない場合は別のmicroSDカードで試してみてください。

Q 再生した動画ファイルが白みがかかった状態になっている。

A →雨や洗車後に水滴が付いたままの状態乾燥してレンズが汚れていないか確認してください。
→レンズの特性上、逆光のような太陽光などの強い光が直接当たる場合、レンズ内部で光が反射して「フレア」という現象が起こり、白っぽく曇ったような画像になることがあります。逆光ではない場合での動画ファイルが正常に録画されていれば、問題ありません。

Q すべての録画ファイルがロックファイルになってしまい、すぐにファイルがいっぱいになって録画できなくなってしまう。

A Gセンサーの感度設定を低感度へ変更するか、オフにしてください。
もしくは、こまめに録画ファイルを削除してください。

Q 推奨のmicroSDカードを教えてください。

A SDカードはCLASS10(およびUHSスピードクラス1)以上を推奨しておりますが、平行輸入品などの中にはCLASS10表示がありながら、実際の速度が基準を下回っているものがあります。データ転送速度(読み・書き)が10MB以上と表記がされているメーカー国内正規販売品の使用を推奨しております。(P5「注意 microSDカードについて」を参考にしてください。)
<メーカー国内正規販売品>
・SANDISK HIGH ENDURANCE Class10 UHS-1 V3 V30
上記のmicroSDカードは安定した動作の確認が取れております。

※ さまざまなトラブルの多くはmicroSDカードの不具合によるものがほとんどです。
動作が不安定や録画が正常にできないなどの症状が起きた場合には、microSDカードのフォーマットおよび別のmicroSDカードで試してみてください。
また、microSDカードは特性上、定期的なフォーマットをしていただく必要があります。

オプションパーツについて

電源延長ケーブル

0.8M	品番: E00111HANT1	価格: 1,200円(税別)
2.0M	品番: E00112HANT1	価格: 1,800円(税別)
2.5M	品番: E00113HANT1	価格: 2,100円(税別)



カメラ&手元スイッチ延長ケーブル

0.8M	品番: E00131HANT1	価格: 1,200円(税別)
2.0M	品番: E00132HANT1	価格: 1,800円(税別)
2.5M	品番: E00133HANT1	価格: 2,100円(税別)



汎用 ハンドルブラケットセット

品番: EET49HANA1
価格: 1,200円(税別)

カメラステー (ミラーマウント用)

品番: E00141HANT1
価格: 2,200円(税別)



装着イメージ

カメラステー (ナンバープレート用)

品番: E00151HANT1
価格: 2,800円(税別)



装着イメージ

※ オプションパーツの最新情報は弊社Webサイトをご確認ください。

保証について

- 本商品の保証期間は購入日から1年間です。保証の内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で商品をご利用ください。(ただし、内蔵バッテリー、両面テープ等の消耗品は保証対象外とさせていただきます。)
- 本商品に貼られているシリアルナンバーなどを剥がしたり、消したり、汚したりなどしないでください。保証が受けられなくなる可能性があります。
- 本商品は厳重に管理された工場にて生産・管理しておりますが、万が一不良が発生した場合は、本商品のみを保証対象といたします。本商品以外の部品代金、修理工賃、整備等で発生した工賃は保証対象外とさせていただきます。
- 外観上本体に大きな外傷、割れ等がある場合は、保証対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 浸水による故障は、保証対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 保証修理を依頼される場合は、購入日が書かれ、販売店の押印がされた保証書または購入が証明できるお買い上げレシートなどを用意し、お買い求めの販売店または弊社お客様相談窓口までご連絡ください。ご連絡なく商品をお送りいただいても受け付けできない場合がありますのでご注意ください。
- 保証期間内であっても有償となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 液晶モニターは、製品の特性上、ドット抜け(画素抜け)と言われる状況が発生いたします。液晶モニターは極めて精密度の高い技術で製造されておりますが、製造上の物理的な限界により、画面中に常時点灯、あるいは不点灯の画素(ドット抜け)が発生する場合がございます。弊社と致しましても商品の製造過程においてドット抜けを含め、品質の向上に努めておりますが、現状、100%防ぐことは技術的に困難な状況でございます。これらの症状は故障ではございませんので、ドット抜けが有った場合に関しては保証対象外とさせていただきます。ただし、ライン抜け、5個以上のドット抜けがあった場合には、初期不良交換の対象となる場合があります。
- microSDカードとの相性による作動不良につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

保証規定

- 保証期間は購入日より1年間です。
- 保証期間中に取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用中のもので本商品に不都合が発生した場合、本規定にしたがって無償で修理を行います。
- 保証は日本国内で使用した場合のみ有効とさせていただきます。
- 修理に際し、発生する送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- 保証期間内であっても、次の場合は保証の対象外となり、有償修理となりますので、ご注意ください。
 - 本保証の提示がない場合。
 - 本保証の記載事項に漏れがある場合。
 - 保証書のお名前と修理依頼者が一致しない場合。
 - 一般公道以外のサーキット走行やレースで本商品を使用した場合。
 - 誤った組み方や使い方、または不適切な改造、修理、転落、落下、輸送中に破損が原因の故障。
 - 火災、地震、水没、浸水など自然災害、犯罪、交通事故等に書き込まれることによる故障および損傷。
 - 内部消耗品、使用劣化による故障および損傷。
 - 熱や気象条件になる素材の変色。
 - 特殊な条件下など、通常以外の使用による故障および損傷。
 - 弊社以外のアクセサリ・取り付けマウント、ステーなどの使用による損傷・破損。
 - マウント、ステーの破損・脱落によるカメラの損傷・破損。
 - 外的衝撃によるカメラの損傷・破損、およびそれに付随する水没、浸水による損傷・破損。
- 保証期間内であっても、本商品の故障に付随して発生した損害については保証致しかねます。
 - 保証修理を行うために発生した取り外し、取り付けのための工賃および運賃、車体の損傷およびそれに付随する部品代金。
 - 故障により発生したレッカー代、交通費などの移動費、車両が使用できないことによる損害、代車使用料、本商品が原因による事故の損害、ロードサービスなどは弊社では一切の責任を負いかねます。
- 保証期間中でも出張修理は行っておりません。
- お客様が弊社へお電話をされる場合、通話料はお客様のご負担とさせていただきます。弊社サポート担当者が必要と判断した場合には、商品をお送りしていただくか、来社をお願いする場合がございます。

保証書

ご購入日	年	月	日
お名前	見本		
取扱い店印			

- 本保証は記載の規定により、該当の商品に対し無償修理を行うことを約束するものです。
- 本保証によって、お客様の法律上の権利などを制限するものではありません。
- 保証期間内に製品の故障が発生した場合は、保証書を現品に添えてお買い上げの販売店又は弊社までお送りください。
- 保証期間終了後の修理等、アフターサービスに関しましては弊社までお問い合わせください。

